



令和6年度 開催報告書



秋田市キャリアデザインセミナーとは

女性社員が自分の強みや役割を理解して、自分らしく働くスタイルを見つけるキャリア研修と、経営者層や管理職が多様な人材が活躍できる組織づくりについて考える人材マネジメント研修で構成されています。いずれのコースも、企業や業種を越えて課題や悩みを共有し、参加者同士のネットワークづくりに繋がっています。セミナー参加者の成長だけでなく、企業全体へ女性活躍の意識を醸成する女性活躍推進スタートアップセミナーです。

経営者・
管理職向け

人材マネジメント
コース

経営者、経営幹部、管理職が対象のコース。変化が激しく先行きが見通しにくいVUCAの時代に危機意識をもって、「女性活躍」を一つの旗印に、多様性を活かし、自ら進んで考え方行動する人材育成、組織づくりを学んでいます。意識の高い経営者層がさらなる組織変革を模索しながら、集い語り合うことで、会場の熱量も自然とあがっています。

女性社員
向け

リーダーコース

対象者は、管理職やリーダー候補の女性社員。秋田では先駆的な方々が企業の枠を超えて学び合い、つながる貴重な場となっています。プレイヤーとしての優秀さを超えて、部下育成、チームづくりのヒントやスキルを学び自社での実践に役立てています。

中堅コース

対象者は、入社5年目以上の女性社員。仕事では中心的役割や後輩育成が期待され、一方で結婚や出産などのライフイベントも。セミナーでは近い立場の方々と一緒にキャリア形成について考えることで、モチベーションの向上につながっています。

リーダーコース〈女性管理職〉アンケート結果

DAY 1 DAY 2
2024.10.8(火) 11.28(木)

自分らしい
リーダーシップを
発揮する

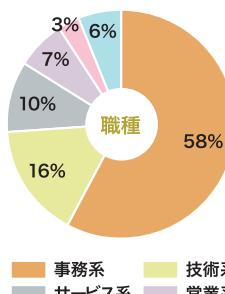
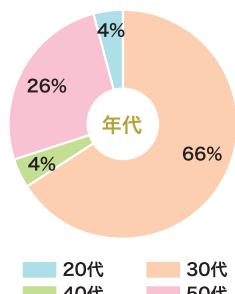
講座のワンポイントアドバイス



対上司でも対部下でも、Win-Loseの関係性ではいずれ悪化してしまう。相手に自分を理解してもらってから、相手を理解し、協調を目指して対話を続けていこう。

参加者の年代・職種

参加企業 22社/参加者数 29名



セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

自己成長と
異業種交流・共感

- 日頃感じている課題について、忙しさの中で見過ごしてしまった部分を改めて見つめ直すきっかけとなった
- 今まで上司や部下との関係で漠然と悩んでいたことが明確になり、自分自身で整理することが出来た。多くの意見も聞くことができたので勉強になった

- 他社の同じ立場の方たちと悩みを共有でき、ロールモデルの方のお話も参考になり、同じように頑張っている女性社員がいることに元気づけられた
- 他の会社の方と話す機会がなかなかないので良い機会だった。マネジメントする立場として、同じような悩みを共有したり一緒に考えたりができた

実践的な学びと成果

- 実践形式でリーダーシップとマネジメントを理解できたのがよかったです
- チームでの話し合いで、より深いところまで聞けるようになった。さらに学んでゆけるきっかけになったと思う
- 人の意見を聞き、自分の対応も人の気持ちを変えていく事を学んだ。1人1人に丁寧に対応していきたいと思う
- 頭で理解するだけでなく、体験をする・させることも大事だと思ったので、会社でも活用してみたい
- マネジメントだけではなく、時には変革を起こして成長につながることを学んだ。たとえ失敗しても許容し、次の成長につなげることも考えていこうと思った

中堅コース〈女性中堅社員〉アンケート結果

DAY 1 DAY 2
2024.10.24(木) 12.10(火)

自分の強みを見つけて
仕事に生かす

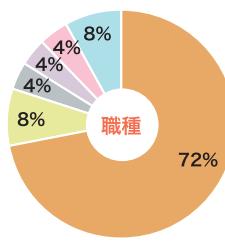
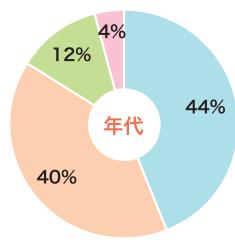
講座のワンポイントアドバイス



チームリーダーにリーダーシップが必要であるように、チームメンバーには、フォローワーシップが必要。積極的な協力と建設的な意見・提言を実践しよう。

参加者の年代・職種

参加企業 20社/参加者数 25名



セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

ネットワーキング・
異業種交流

- 他の企業の方とお話しできて、新しい発見もあり、とても貴重な時間になった
- 他職種の方との交流がとても新鮮だった。様々なコミュニケーションスタイル・価値観の方と意見交換ができる楽しかった

自己認識・
キャリア振り返り

- 今まで自分が大切にしたい価値観が曖昧だったので、その価値観を意識してどのように仕事に活かせられるかを考えることが出来てよかった
- 自分についてゆっくり向き合うことが無かったため、参加できて良かった。細かく分析することで、向いている作業や頑張りたい作業、また色々な考え方があることを知れた

コミュニケーションと
対人関係の向上

- 上司への対応・提案・フォロー、後輩への対応をどのようにしたら上手くいくのか悩んでいたため、大変勉強になった
- 関わることのない人と出会えたこと。コミュニケーションの取りかた、今後のフォローワーシップ、リーダーシップについて考えることが出来た

実践的な学びと
成果

- グループに分かれて取り組む実践体験を通じて、『こういうことをすればいいんだな』と体感することができた
- 言われたことだけをやるのではなく、何のための作業なのか、どうやったら円滑に進むかを確認したい。また、いざとなったらやるのではなく普段から行動し、習慣づけたいと思った

● 人材マネジメントコース〈経営者・経営幹部・管理職〉アンケート結果

2024.10.31木

進化型モデルの組織と人のあり方を探る

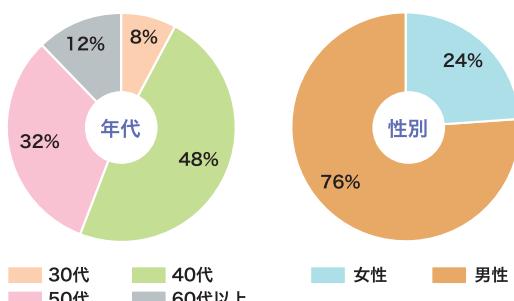
講座のワンポイントアドバイス



一人ひとりの良いアイディアがどんどん具現化されていく組織づくりのヒントを実現の課題に活かして、現場主体の意思決定ができる組織に進化していこう。

参加者の年代・性別

参加企業 19社 / 参加者数 25名



新しい組織論
との出会い

比外部
との
交流

セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

- 今まで聞いたことがなかった新しい組織論（ティール組織）というものを知れたことが非常に良かった
- 自分の組織の現状を俯瞰して見ることができた。理想とする組織のイメージが具体的になった

新自己内
学省
びと

- 色々な業種の方々とお話しできること。普段会社にいるだけでは得られない情報を知ることができた
- 自分の会社と比較でき、考えることができた

行気
づきと
のヒント

- 自分がいま行っていることを客観的に知り、理解することができた。失敗・成功についても納得することができた
- 現場で抱えている課題と、講演でのインプットを照らし合わせながら、内省することができた

- リスクを負って進むことに勇気づけられた
- 社内でプロジェクトを作り、その中で話し合うことで全体のスキルアップをする

これから取り組もうと思うこと

組織の構造・原理とリーダーシップ

- リーダーを上司と決めず、自身がどのようなソース（最初にリスクを取って行動する人）になれるのか、メンバーのサブソース化には取り組んでみたい
- ティール組織とソース原理について学びを深め、現場主体で意思決定できるような組織をめざしたいと思う
- ソース原理の実践と組織内でのサブソースの組み込み、権限委譲を改めて考え直し、実働性の高い組織づくりを行う
- 現在ある組織図の位置づけを考える

ボトムアップと自律性による組織環境改革

- トップダウンではなくボトムアップの会社を作りたい
- ヒエラルキーを少しでも変えていく取り組みをしていきたい

コミュニケーションと情報共有による意識改革

- 相手の話しやすい空気を作る
- よく社員と話し合い、そしてよく聴きたいと思う
- まずは組織形態が変わってきたことを伝えていきたい

リーダーコース・中堅コースの上司の皆さんにも聞いてみました！

Q. セミナー参加後に参加者の変化（意欲の向上や、仕事への姿勢の変化）はありましたか？

- リーダー、管理職に関するイメージをつかむことができた。自ら主導してチームの会議を行い、意見を募り、改善などを行動してくれた
- 他社との繋がりができ、目指すべき像が明確になったように感じる
- 他業種の方とのコミュニケーションが取れ、考え方を学び自社に活かそうとしている
- これまで立場にあった行動や考え方が十分にできていたが、参加後はより自信と確信を持って職務に取り組んでいるように感じる
- リーダーシップや積極性がより発揮されるようになった



Q 女性のキャリアアップのために必要なこと

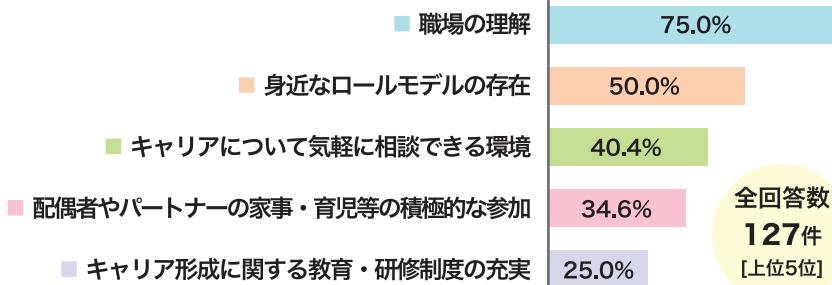
女性のキャリアアップのためには、働く女性一人ひとりがキャリアについてしっかりと考え、意識改革やスキルアップに取り組むなどの行動を起こすことが必要です。それと同様に企業側も、女性の職域拡大のほか、性別を問わない評価と役割分担や、働きやすい環境整備が求められています。

今回のセミナー参加者へのアンケートでは、女性のキャリアアップには「職場の理解」とりわけ「上司の支援」が必要とあげられています。また、勤務形態の多様化や福利厚生制度の充実など、ライフイベントと両立して働き続けるサポートが求められています。



女性のキャリアアップのために必要なことは何ですか？

※複数回答1人3つまで



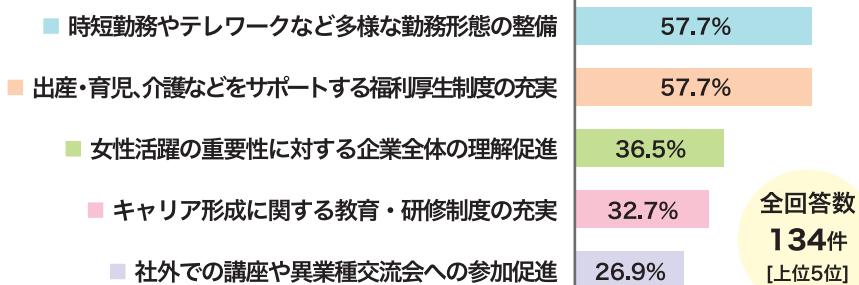
「職場の理解」を選択したうち
特に必要だと思うこと

・ 上司の支援	47.4%
・ 経営者の方針	28.9%
・ 同僚との関係性	23.7%



女性が活躍するために、会社でどのような取り組みを行って欲しいですか？

※複数回答1人3つまで

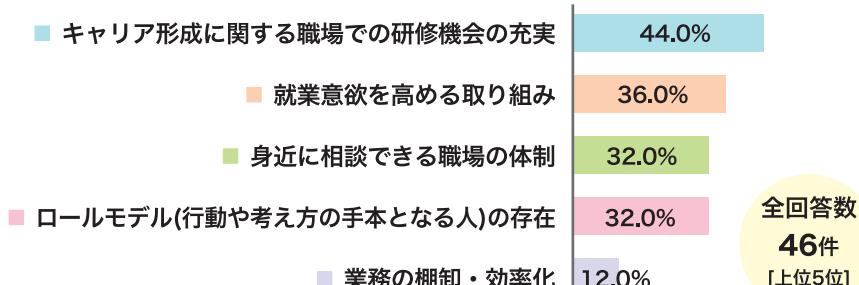


経営者・管理職の皆さんにも聞いてみました！



多様な人々が活躍できる組織づくりのために必要なことは何ですか？

※複数回答1人3つまで



※アンケート結果の割合は、回答をいただいた人数を母数に算出しています。

リーフレットの
お問合せ

秋田市市民生活部生活総務課 女性活躍推進担当
☎ 018-888-5650 ☐ ro-ctmn@city.akita.lg.jp

